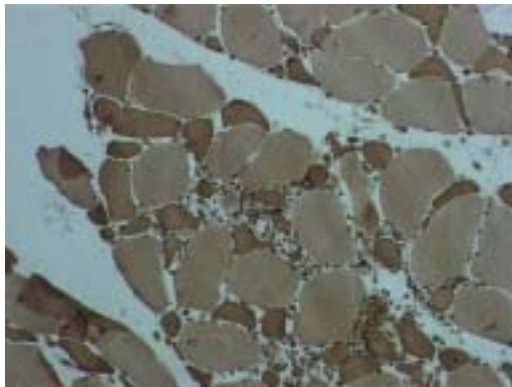


抗ヒト Chemokine-like factor 1 ポリクローナル抗体

サイトカインは、免疫・炎症担当細胞が細菌やウイルス感染などに応答する際に産生される活性物質の総称で、インターロイキンやインターフェロン、腫瘍壊死因子などがあります。ケモカインもそのひとつで、白血球の走化活性化に主要な役割を担っています。Chemokine-like factor 1 (CKLF1) は新規に単離されたケモカインです。様々な組織で発現しており、好中球や単球、リンパ球の走化を誘導することが明らかとなりました。また、CKLF1 は骨格筋細胞の再生にも関与していると考えられています。

本抗体は、ヒト CKLF1 の部分ペプチドを抗原として作製しました。腎炎など炎症性疾患における CKLF1 の機能解明や再生に関わる研究に有用です。

容量	25 μ g (100 μ L/vial)
形状	ウサギポリクローナル抗体 0.25mg/mL、凍結品
バッファー	PBS [2% ブロックエース (安定化蛋白)、0.1% proclin 含有]
保管方法	- 20 以下 抗体を低濃度にて冷蔵保管されますと、失活する恐れがあります。 融解後は 4 で保存し、お早めにご使用下さい。 また凍結融解を繰り返すことは避けて下さい。
製造方法	ヒト CKLF1 の部分ペプチドを免疫して得られたウサギの抗血清より、ペプチドアフィニティーカラムにて精製。
使用濃度	免疫染色: 1 ~ 10 μ g/mL



免疫染色

Sample : 多発性筋炎患者の生検筋

提供: 島根医科大学 医学部 第3内科

小林 祥泰 先生

長井 篤 先生

抗ヒト Chemokine-like factor 1 ポリクローナル抗体

【参考文献】

1. Han W. et al. : Biochem J. 2001 Jul 1;357(Pt1):127-35
2. Lou Y. et al. : Gene. 2003 Mar 27;307:125-32

製造元

 株式会社トランスジェニック

〒650-0047 兵庫県神戸市中央区港島南町 7-1-14

TEL: 078-306-0295 FAX:078-306-0296

URL:<http://www.transgenic.co.jp> techstaff@transgenic.co.jp